

第14回

企業活動の基礎  
企業活動と税

執筆・講師 岩瀬紀子



学習のねらい

なぜ税金は納めなくてはならないのでしょうか？ 企業も個人と同じように税金を納めています。個人に課税される税金と同じものもありますが、企業にだけ課される税金もあります。企業が得た利益（所得）に課される法人税や、ものの販売やサービスの提供に対して課せられる消費税など、企業が納付する税金のおもなものを学習します。また、税金の納め方も確認しましょう。

調べておこう・覚えておこう

申告納税／インフラ／消費税／確定申告

※空欄  を「調べてみよう・覚えておこう」の語句で完成させましょう。

Point ① 企業が納める税の種類

税金は、国民が社会の一員として暮らしていくための会費のようなものです。税金という会費を納めることで、道路、橋などの「インフラ」が整備され、ゴミ収集車や救急車、消防車などの「公共サービス」を利用することができます。それは企業も同じで、企業も社会の一員として税金を納めなくてはなりません。

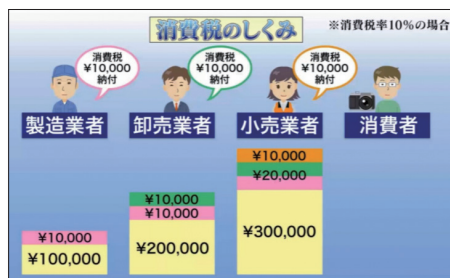
税金の種類は約 50 種類ありますが、国に納める「国税」と地方公共団体に納める「地方税」に分けられます。番組では企業活動に関係が深い「法人税」と「消費税」を取り上げています。

▶ 法人税

法人とは、法律によって認められた団体で、株式会社がその代表例です。法人税は、法人の事業によって生じた利益、つまり企業の所得に課せられる税金です。

▶ 消費税

ものの販売やサービスの提供に対して課せられる税金で、国税である消費税と地方消費税に分けられます。消費税は、生産者から卸売業者、卸売業者から小売業者、小売業者から消費者への取引すべてに課税されます。そして、最終消費者は価格に上乗



このページの文書・画像の無断転載及び商用利用を固く禁じます。

せされた消費税をすべて負担します。消費税は税金を負担するひと（消費者）と納税するひと（事業者）が異なることを理解しましょう。また番組では、卸売業者や小売業者は受け取った消費税から支払った消費税を差し引いた差額を納税している点も、図で確認しましょう。

企業が納める税には「法人税」「①」などがあります。

①は番組出題問題です。

## Point ② ビジネスと税

企業は法人税や消費税以外にも、さまざまな税を納めています。

### ▶自動車税

企業が営業や配達などで車を所有している場合に課される税金です。排気量などにより税額が決まります。

### ▶固定資産税

企業が土地や建物などの固定資産を所有している場合に課される税金です。

### ▶印紙税

企業が取引で使う一定の契約書や領収書を作成する際に課される税金です。収入印紙を貼り、これに消印する方法で納税します。

### ▶石油ガス税

自動車用の石油ガスに対して課される税金です。負担するのは自動車を利用する企業ですが、納税するのはガソリンスタンド業者です。

### ▶とん税

外国貿易船の入港に対して課される税金です。港湾施設を利用するなどのサービスを受けることに対して負担する税です。

### ▶住民税


道府県民税と市町村民税をあわせたものを住民税と言います。個人も企業も生活にかかわりの深い公共サービスの費用を分担し合わなければなりません。

▶ 事業税

法人の所得に対し課される地方税です。事業を行うことにより受ける公共サービスに対し負担する税です。

企業が納めたさまざまな税金は、公共サービスや、道路・橋などの  整備の財源として使われています。

②は番組出題問題です。

 Point ③ 税の納め方

税の納め方には「申告納税方式」と「賦課課税方式」があります。

▶ 申告納税方式

納税者が所得の金額と税額を自分で計算し、申告して納付する方法です。申告納税方式の場合に、その年の実績に基づいて納付すべき税額を確定することを  といいます。法人税、住民税、消費税などはこの方法で納税します。

▶ 賦課課税方式

地方公共団体によって決められた税額を納付する方法です。固定資産税などはこの方法で納税します。

企業の税の納め方には「  方式」と「賦課課税方式」があります。

④は番組出題問題です。

解答欄

① \_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_ ④ \_\_\_\_\_

登録商標® 早稲田大学® 株式会社® 著作権© : 〆景

このページの文書・画像の無断転載及び商用利用を固く禁じます。